

エコアクション 21 相互認証版環境報告書

環境報告書

2023 年度

活動期間

2023 年 4 月～2024 年 3 月

作成 : 2024 年 6 月 6 日

見直し : 2024 年 6 月 26 日

有限会社サトー工業

1. 組織の概要

- (1) 事業所名 : 有限会社サトー工業
- (2) 代表者氏名 : 代表取締役 佐藤嘉章
- (3) 所在地 : 本社・事務所 三重県員弁郡東員町大字筑紫 339 番地
 中間処理施設 三重県員弁郡東員町大字筑紫字北川原 339 番地
 積替え保管施設 三重県員弁郡東員町大字穴太字長泥 999 番地
- (4) 事業内容 : 解体工事業
 産業廃棄物収集運搬業
 産業廃棄物処分業 (中間処理)
 一般廃棄物収集運搬業
- (5) 資本金 : 33,000,000円
- (6) 沿革 : 1993年8月17日設立
- (7) 事業の規模 : 売上高 911百万円
 従業員数 37名 (アルバイト3名・技能実習生9名含む)
 本社・事務所 敷地面積 8202.46 m² 延床面積 847.6 m²
 中間処理施設 敷地面積 8202.46 m² 延床面積 1925.6 m²
 積替え保管施設 敷地面積 342 m² 延床面積 342 m²
- (8) 許認可一覧と許可品目

1) 一般廃棄物関係

許可番号	許可年月日	有効期間
東員町 第455号	2015年8月17日	2024年4月1日~2026年3月31日
鈴鹿市 第125号	2015年9月2日	2024年4月1日~2026年3月31日
桑名市 第52号	2015年8月17日	2024年4月1日~2026年3月31日
いなべ市 第0507号	2015年8月17日	2023年4月1日~2025年3月31日
四日市市 第347号	2015年9月2日	2024年4月1日~2026年3月31日
川越町 第50号	2018年4月1日	2024年4月1日~2026年3月31日
朝日町 第収23号	2018年4月1日	2024年4月1日~2026年3月31日
クリーンセンター 第30-9号	2018年4月16日	2024年4月1日~2026年3月31日
津市 第181号	2018年5月7日	2024年4月1日~2026年3月31日
木曽岬町 第96-11号	2018年11月19日	2024年4月1日~2026年3月31日
亀山市 第75号	2018年6月1日	2024年4月1日~2026年3月31日

2) 産業廃棄物関係

許可番号	許可品目	有効期間
産業廃棄物収集運搬業 三重県 (優良) 第02411098704号 許可年月日:2002年10月22日 優良:2017年12月18日	廃プラスチック類 (石綿含有産業廃棄物を含む)、金属くず、ガラスくず等 (石綿含有産業廃棄物を含む) 上記品目は、水銀使用製品産業廃棄物を含む 紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、がれき類 (石綿含有産業廃棄物を含む)、廃油、廃酸、廃アルカリ、以上	2017年12月18日~ 2024年10月21日

	11種（保管積替えを除く。） 燃え殻（上記品目は水銀含有ばいじん等を含む）、汚泥（上記品目は水銀含有ばいじん等を含む）、鉱さい（上記品目は水銀含有ばいじん等を含む）、ばいじん（上記品目は水銀含有ばいじん等を含む）以上4種（保管積替えを除く）	
産業廃棄物収集運搬業 愛知県（優良） 第02300098704号 許可年月日：2002年10月18日 優良：2022年10月18日	燃え殻（水銀含有ばいじん等を含む）、汚泥（水銀含有ばいじん等を含む）、廃プラスチック類（自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む。）、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず（自動車等破砕物を除く。）、ガラスくず・コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。）及び陶磁器くず（自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む。）、鉱さい（水銀含有ばいじん等を含む）、がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む。）、ダスト類（水銀含有ばいじん等を含む）、以上12品目（積替え保管を除く）水銀使用製品産業廃棄物を含む	2022年10月18日 ～2029年10月17日
産業廃棄物収集運搬業 岐阜県（優良） 第02100098704号 許可年月日：2003年1月16日 優良：2023年1月16日	燃え殻、汚泥、廃プラスチック類（自動車等破砕物を除く。）、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず（自動車等破砕物を除く。）、ガラスくず・コンクリートくず（工作物の新築改築又は除去に伴って生じたものを除く。）及び陶磁器くず（自動車破砕物は除く。）がれき類、上記10品目は石綿含有産業廃棄物であるものを含む。 鉱さい、ばいじん 以上12種類（積替え保管を除く）	2023年1月16日 ～2030年1月15日
産業廃棄物収集運搬業 滋賀県 第02501098704号 許可年月日：2004年10月6日	燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く）及び陶磁器くず、鉱さい、工作物の新築改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片その他これに類する不要物、ばいじん （石綿含有産業廃棄物を含む）（以上12項目）	2019年10月17日 ～2024年10月5日

産業廃棄物中間処理業許可

許可番号	許可品目	有効期間
三重県 第02421098704号 許可年月日：2011年5月20日 優良：2021年6月23日	破砕： 廃プラスチック類（石綿含有産業廃棄物を除く。）紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、ガラスくず等（石綿含有産業廃棄物を除く） （上記品目は水銀使用製品産業廃棄物を除く）以上6種	2021年6月23日 ～ 2028年5月19日

	選別： 上記6種に金属くず、がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く）（上記品目は水銀使用製品産業廃棄物を除く）を加えた以上8種	
--	--	--

積替え保管

所在地及び面積	産業廃棄物の種類	許可行政
場所：三重県員弁郡東員町大字穴太 字長泥 999 番 面積：342 m ² 保管上限：219.2 m ³	廃プラスチック類（石綿含有産業廃棄物を含む。）、金属くず、ガラスくず等（石綿含有産業廃棄物を含む。） 上記品目は水銀使用製品産業廃棄物を含む 紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む。）、廃油、廃酸（水銀含有ばいじん等を含む）、廃アルカリ（水銀含有ばいじん等を含む）、 以上 11 種	三重県

・建設業許可番号 許可取得年月日：2002年10月11日

登録番号	有効期間
三重県知事 特-1 18281号	2020年3月9日 ~ 2025年3月8日

(9) 取扱い産業廃棄物

・収集運搬実績

収集運搬実績	単位	2021年	2022年	2023年
産業廃棄物運搬量（他社運搬）	t	2,526	2,839	3,507
産業廃棄物運搬量（自社運搬）	t	13,313	17,016	18,276
一般廃棄物運搬量	t	33	28	30

・運搬車両の種類（車両形式・積載量）と台数

運搬車両一覧					
	自動車登録番号	形式・寸法	車両の名称	最大積載量(kg)	備考
1	三重100さ3218	KK-FK71HC 568×222×284	ダンプ	2,950kg	新・ 継 ・廃
2	三重100さ1866	KK-FK71HE 635×222×290	ダンプ	2,550kg	新・ 継 ・廃
3	三重100は3507	PJ-FK72FZ 632×231×249	脱着装置付コン テナ専用車	7,900kg	新・ 継 ・廃
4	三重400て8428	SKG-FBA20 434×169×197	脱着装置付コン テナ専用車	2,000kg	新・ 継 ・廃
5	三重100さ7775	KK-XZU311X 473×169×207	ダンプ	3,000kg	新・ 継 ・廃
6	三重100は1541	KL-FK71HEZ 619×228×278	脱着装置付コン テナ専用車	7,900kg	新・ 継 ・廃
7	三重100は4099	BDG-FV50JY 955×249×305	脱着装置付コン テナ専用車	10,600kg	新・ 継 ・廃
8	三重100せ981	PDG-FK71R 585×229×243	脱着装置付コン テナ専用車	3,750kg	新・ 継 ・廃
9	三重11ら911	P-FV419R 1107×249×283	キャブオーバー	9,000kg	新・ 継 ・廃
10	三重11ら3064	U-FM618L 890×249×254	キャブオーバー	6,250kg	新・ 継 ・廃
11	三重400ち1370	KR-SYF4T 443×169×198	キャブオーバー	1,000kg	新・ 継 ・廃
12	三重100せ1571	PDG-FK71R 813×224×292	キャブオーバー	2,450kg	新・ 継 ・廃
13	三重400て8061	SKG-FBA60 469×169×196	ダンプ	3,000kg	新・ 継 ・廃
14	三重100せ3775	TKG-FEA50 514×187×263	キャブオーバー	3,000kg	新・ 継 ・廃
15	三重100せ4763	TKG-FK71F 586×223×245	脱着装置付コン テナ専用車	3,550kg	新・ 継 ・廃
16	三重400な3753	TKG-FBA20 435×169×196	脱着装置付コン テナ専用車	2,000kg	新・ 継 ・廃

17	三重480ち3440	EBD-S211P 339×147×184	ダンプ	350kg	新・ 継 ・廃
18	三重100は6187	QPG-FV60VY 937×249×306	脱着装置付コン テナ専用車	10,500kg	新・ 継 ・廃
19	三重400な8494	EBD-DA16T 339×147×175	ダンプ	350kg	新・ 継 ・廃
20	三重100は6894	QKG-FS1EKDA 770×249×335	ダンプ	9,000kg	新・ 継 ・廃
21	三重130さ1810	2PG-FV70HX 793×249×340	ダンプ	8,800kg	新・ 継 ・廃
22	三重430せ1903	TRG-NJR85A 468×169×196	キャブ・オーバ	2,000kg	新・ 継 ・廃
23	三重480に7676	DA17V-352015 339×147×189	バン	350kg	新・ 継 ・廃
24	三重483あ1909	DA17V-363107 339×147×189	バン	350kg	新・ 継 ・廃
25	三重 400 め 1115	TKG-XZU605M 435×169×198	脱着装置付コ ンテナ専用車	2,000 kg	新・ 継 ・廃
26	三重 130 た 2010	2KG-FS1EGA 770×240×305	ダンプ	8,800kg	新・ 継 ・廃
27	三重 130 さ 2102	2KG-FC2ABA 543×220×262	ダンプ	3,150kg	新・ 継 ・廃
28	三重 130 せ 2103	2PG-FJ2ABA 600×227×249	脱着装置付コ ンテナ専用車	7,900kg	新・ 継 ・廃
29	三重 400 と 7697	PB-LKR81AD 469×170×193	ダンプ	3,000kg	新・ 継 ・廃
30	三重 130 せ 2201	2PG-XZU650F 607×190×267	キャブ・オーバ	4,000kg	新・ 継 ・廃
31	三重 130 さ 2301	BDG-FC6JCWA 581×218×241	脱着装置付コ ンテナ専用車	3,950kg	新・ 継 ・廃
32	三重 130 せ 2306	2KG-FE2ACA 615×228×249	脱着装置付コ ンテナ専用車	7,900kg	新・ 継 ・廃
	三重 430 つ 2310	2RG-XZU605M 468×169×198	キャブ・オーバ	2,000 kg	新・ 継 ・廃

中間処理施設の種類及び処理能力

・破砕施設

油圧ショベル : 日立ZX80LCK

フォークリフト : YL02-004840

・その他施設

油圧ショベル : PC78US-6
 自走式スクリーン : BM545S
 フォークリフト : TCM FD40T2・FD30T3
 FGE15T5

・処理能力

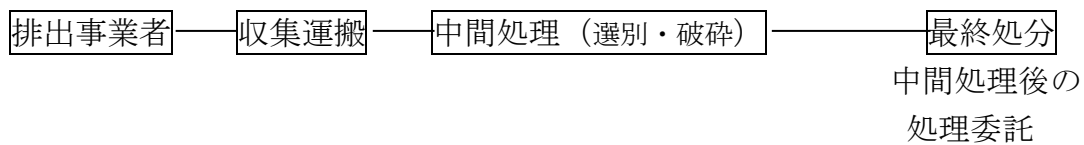
- 1) 破砕 : 廃プラスチック類 : 1.28 t/日 (8h)
 木くず : 2.08 t/日 (8h)
 紙くず : 1.36 t/日 (8h)
 繊維くず : 0.96 t/日 (8h)
 ゴムくず : 1.28 t/日 (8h)
 ガラスくず等 : 3.68 t/日 (8h)
- 2) 選別 : 295.68 m³/日 (8h)

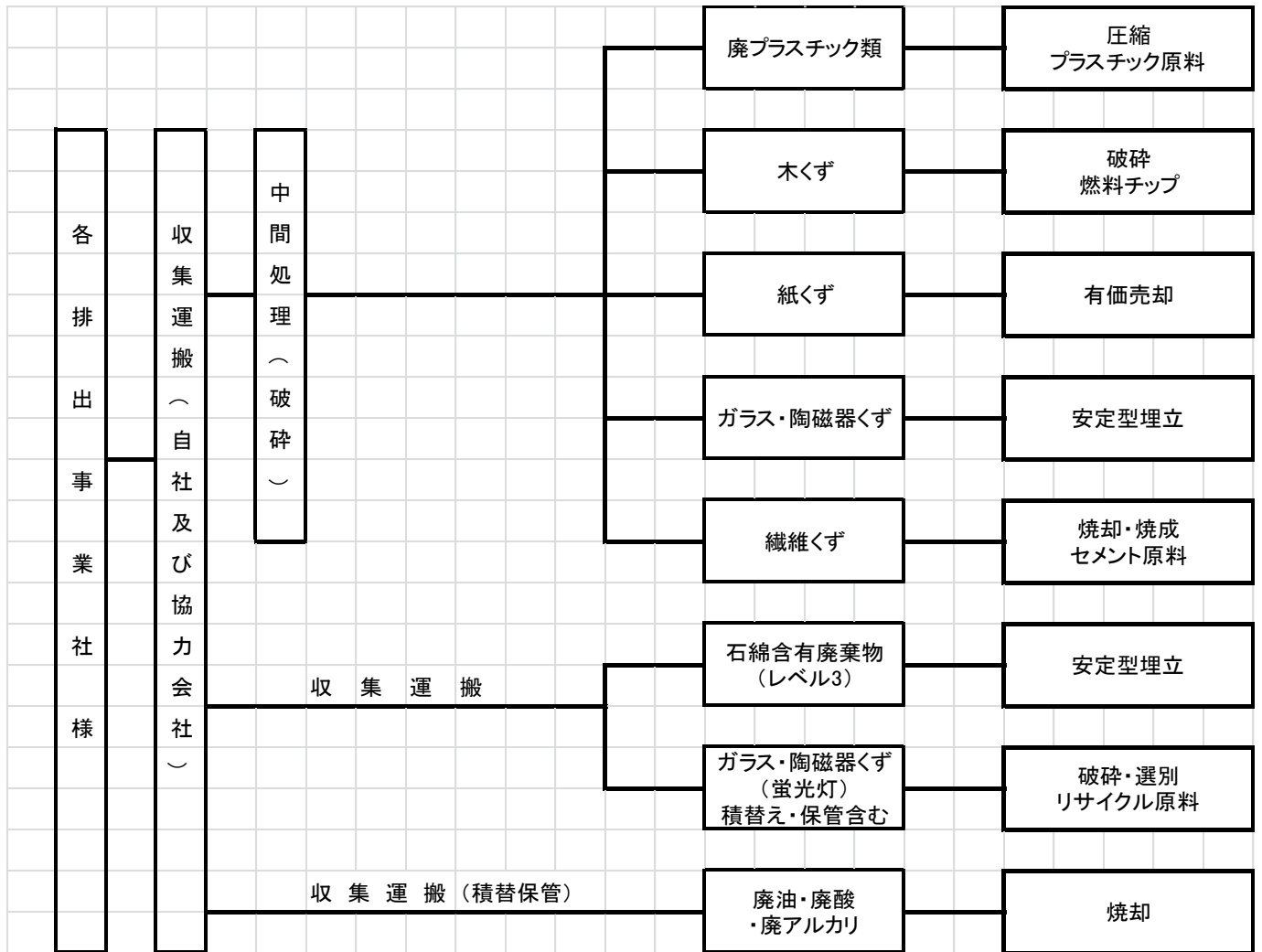
処理実績 (中間処理)

処理実績	単位	2021年	2022年	2023年
中間処理量	t	16,372	20,321	22,154

処理工程図

・処理工程図の概略フロー

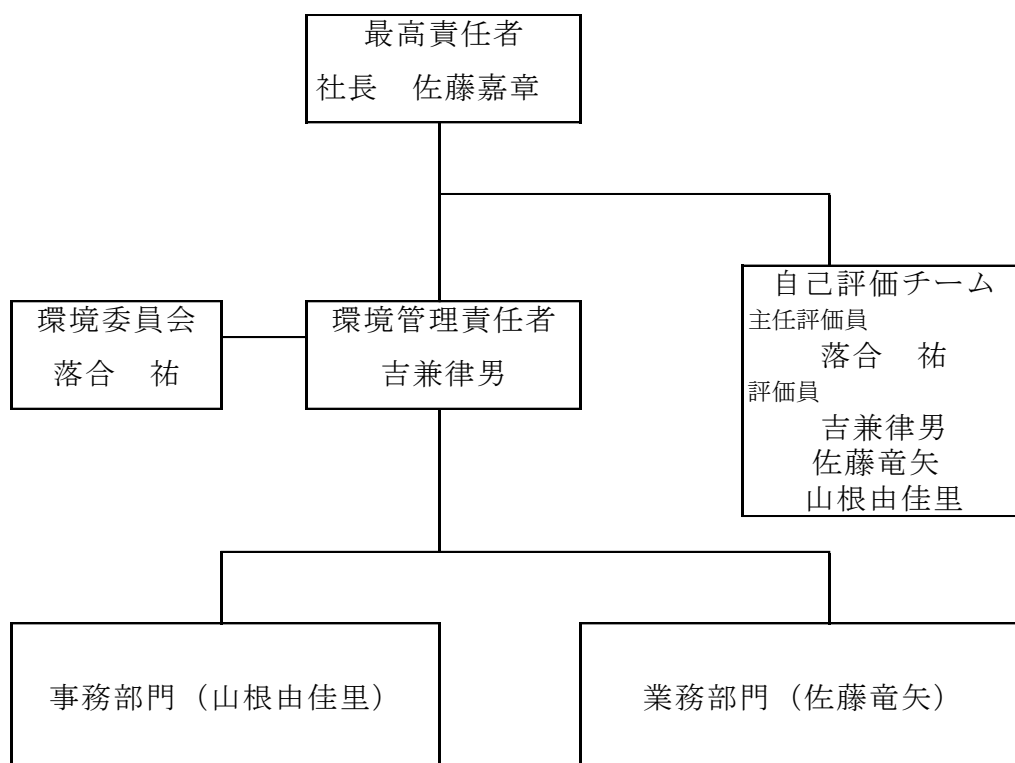




(10) 廃棄物の処理料金

運搬距離・廃棄物内容・回収形態等により、都度見積りをおこなう。

(11) 環境活動の取組体制



環境管理責任者：吉兼律男（TEL0594-76-3265 FAX0594-76-1601）

2. 登録対象

(1) 登録内容

M-EMS 登録証

初回登録日：2015年8月1日

登録有効期間：2023年7月31日

登録番号：M-EMS2W-0011 KES2W-5-0011

(2) 登録範囲

産業廃棄物の収集運搬及び、産業廃棄物の処分（中間処理）

(3) 対象事業所

本社・事務所 三重県員弁郡東員町大字筑紫 339 番地

中間処理施設 三重県員弁郡東員町大字筑紫字北川原 339 番地

積替え保管施設 三重県員弁郡東員町大字穴太字長泥 999 番

3. 環境宣言

環 境 宣 言

基本理念

有限会社サトー工業は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織を挙げて、環境負荷の低減及び環境保護に努力します。

方針

有限会社サトー工業は、解体工事業、産業廃棄物の収集運搬業・処分業及び一般廃棄物の収集運搬業に係わる全ての活動、製品及びサービスの環境影響を改善するために、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。

1. 当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防及び環境保護を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。
なお、環境保護には、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応、並びに生物多様性及び生態系の保護などを含みます。
2. 当社の活動、製品及びサービスに係わる環境関連の法的要求事項を順守します。
3. 当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。
 - (1) エネルギー 電力使用量の削減
 - (2) 循環型社会貢献（リサイクル率の向上）
 - (3) 燃料の削減
 - (4) グリーン購入（調達）
 - (5) 紙の使用量削減
4. 一人ひとりが環境負荷低減活動及び環境保護を積極的に実践できるように、この環境宣言を全従業員に周知するとともに一般の人々が入手できるようにします。
5. 三重県及び東員町の環境改善活動に積極的に参画します。

上記の方針達成のために、環境改善目標を設定し、定期的に見直し、環境マネジメント活動を推進します。

制定日 2015年 1月 1日

改訂日 2024年 6月 26日

有限会社サトー工業

代表取締役

佐藤 嘉章

4.環境改善目標

環境改善目標（2022～2024年度）及び実績

No.	環境改善目標	基準年度	単位		単年度目標と実績(注)		
	(中長期)	2019-2021 年度平均			2022年度	2023年度	2024年度
1	電気使用量の削減 (基準年度の3%削減)	84,697	kWh	目標	1%削減 84,697	2%削減 83,842	3%削減 82,986
	実績			96,213 14%増	96,391 12.7%増		
	二酸化炭素排出量			38,283	kg-CO ₂ /年	目標	38,283
	二酸化炭素削減量(基準年度比)			実績	43,488	37,400	
				削減実績	13%増	15%増	
2-1	ガソリン使用量の削減 (基準年度の2%削減)	11,721	ℓ	目標	現状維持 11,721	1%削減 11,604	2%削減 11,487
	実績			13,098	11,656		
	二酸化炭素排出量	27,192	kg-CO ₂ /年	目標	現状維持 176,293	1%削減 174,530	2%削減 172,767
	軽油使用量の削減 (基準年度の2%削減)	176,293	ℓ	実績	183,109	177,177	
	二酸化炭素排出量	454,835	kg-CO ₂ /年	目標	現状維持 472,421	1%削減 464,204	2%削減
2-2	ガソリン・軽油(燃料)使用量の削減	482,027	kg-CO ₂ /年	目標	現状維持	1%削減	2%削減
	・二酸化炭素排出量			実績	502,808	491,246	
	二酸化炭素削減量(基準年度比)			削減実績	4%増	2%増	
3	事務用紙使用量の削減 (基準年度の2%削減)	14,040	枚	目標	現状維持 14,040	1%削減 13,900	2%削減 13,759
	実績			13,087 7%減	13,534 4%減		
4	エコ製品の購入 12個	12	個	目標	現状維持 12	現状維持 12	現状維持 12
	実績			12	12		
5	循環型社会貢献 リサイクル率の維持 (基準年度数値の維持)	98	%	目標	現状維持 98	現状維持 98	現状維持 98
	実績			98	98		
	二酸化炭素総排出量(電力・燃料)		kg-CO ₂ /年	総排出量	546,296	528,646	
	二酸化炭素削減量(基準年度比)		kg-CO ₂ /年	削減実績	+25,986	+8,336	

なお総排出量(水の使用量)は、改善目標から除外していますが、管理項目として取り上げ、節水を心がけ、その削減に努めている。

グリーン購入においては、事務用品をメインに購入品目の増加に努める。

化学物質においては、その使用実績がありません。

5.環境改善目標と実績

2023 年度 環境改善活動実績

No.	環境改善目標	具体的施策	項目	単位	目標値	実績値	評価
1	電力使用量の削減 (基準年度比 2%減)	1.照明器具見直し	電力使用量	kWh	83,842	96,391	C (87%) 基準年 度比 12.7%増
		2.エアコンの適正温度	二酸化炭素排出量	kg-CO ₂ /年	32,531	37,400	
		3.休憩時間の消灯	二酸化炭素削減量	kg-CO ₂ /年		+4,869	
		4.自動照明装置導入					
		5.設備運転の効率化					
2	ガソリン・軽油(燃料) 使用量の削減 (基準年度比 1%減)	1.エコドライブ講習	燃料使用量	ℓ	186,134	188,833	B (99%) 基準年 度比 1.4%増
		2.過積載の防止	Co2 排出量	kg-CO ₂ /年	431,831	438,093	
		3.燃費記録	Co2 削減量	kg-CO ₂ /年		+6,262	
		4.重機安全運転					
3	事務用紙使用量の削減 (基準年度比 1%減)	1.ミスプリント防止		枚/年	13,900	13,534	A (103%) 基準年 度比 4%減
		2.両面使用の励行				-336	
4	循環型社会貢献 リサイクル率維持 (基準年度数値の維持)	リサイクル率維持 混合廃棄物の低減	%	%	98	98	A (100%)
5	エコ製品の購入 (基準年度数値の維持)	1.エコ製品の調査 2.文具の計画購入 3.取引先にエコ 商品要請	購入数量	個/年	12	12	A (100%)

評価記号 A:良好(100%以上) B:やや不足(90~100%) C:不適合(90%以下)

			目標値	実績値
2023 年度	二酸化炭素削減量	kg-CO ₂ /年	0 (規準年度維持)	11,131 増

No	管理項目での実績	具体的施策	項目	単位	2022 年 実績	2023 年 目標	2023 年 実績値
1	水の使用量削減	洗面所の水は必ず締める 洗車時水を出しっぱなしにしない	水使用量	m ³ /年	985	900	795
2	グリーン購入	エコ商品カタログの活用	購入項目	個	12	12	12
3	リサイクル率	排出事業者への分別指導 契約先へのコンテナ設置 5S の徹底	リサイクル率	%	98	98	98

5-1. 具体的環境活動の評価

- 電力使用量については、2021 年度比（基準年度比）12.7%増と削減目標を達成することができなかった。

原因としては、事務所エアコンの稼働率が業務量の増加に比例して増えたこと
技能実習生の部屋の空調の消し忘れや、慣れない国の気候に適応するため、休日
もエアコンや電灯等使用しているため。

しかしながら、前年度と比較し電力使用量の上昇率は減少、節電教育等の効果が
現れたものと考えられる。

電力消費の増える 7～9 月に向けて、休憩時間の消灯、事務所のエアコン稼働時
間短縮、技能実習生への節電教育等による消費電力の削減対策を引き続き実行し
ます。
- 燃料（ガソリン軽油）使用量は 2021 年度比（基準年度比）1.4%増で削減目標を達
成できなかった。

原因としては遠方現場の増加、業務量の増加が大きい。

現地調査等で現場に行く回数を減らす、車両運行経路を最短ルートを選択する。
エンジンの空ぶかし、急発進急加速をしていないか、社員の再教育を行うととも
に車両の整備点検を各社員がおこなうことで、対策をすすめていく。
- 事務用紙使用量は 2021 年度比（基準年度比）4%減で目標を達成している。

電子帳簿保存法への対応も含め、データでの書類保存をすすめていく。
- 総排出量（水の使用量）は、改善目標から除外していますが、管理項目として
取り上げ、節水を心がけ削減に努めています。

気温の上昇とともに使用量が増加しないよう、注視していきます。
- グリーン購入においては、事務用品をメインに購入品目の増加に努める。
- 二酸化炭素削減量は、2022 年度と比較すると減少しているが、2022 年度が大き
く目標数値を超えてしまっているため、少しでも改善できるよう会社全体で努力
していきたい。

5-2. 2024年度活動についての今後の課題

上記活動評価内記載の対策を社員全員で取り組んでいく。

消費燃料を必要最小限にとどめる対策として、車両や重機の効率の良い現場での稼働、運行経路の最適化、エコ運転の実施を継続して実行していきます。

社屋にある寮を使用する技能実習生に対する、電気・ガス・水道の節約意識を高めていく。

総排出量（水の使用量）は、改善目標から除外していますが、管理項目として取り上げ、節水を心がけ、その削減に努めていきます。

グリーン購入においては、事務用品をメインに購入品目の増加に努めます。

6.環境関連法規の順守状況

当社の事業活動に制約を受ける環境関連法規制等については、順守状況を定期的に確認し、評価の結果違反は無かった。

なお、関係機関等からの指摘・苦情・訴訟は無かった。

7.代表者による全体の評価見直しの結果

7-1. 全体評価

見積もり依頼や工事受注が増加し、これに伴う電気使用量、ガソリン軽油使用量等の消費量が増えており、2022年度に比べれば目標数値に比較的近い数値になっているものの、あいかわらず電力使用量やガソリン・軽油使用量は目標値をクリアできていないので引き続き対策が必要となってきた。

ガソリンや軽油の使用量削減については、遠方の現場が増えたこともあり、目標数値を大きく超えている月も多い為、通行ルート計画化、近隣処分場の調査、エコ運転など業務を効率化し、できる対策をやっていく必要がある。

7-2. 見直し評価

- ・環境宣言の変更の必要性 :
本年の確認審査にて誤字・脱字の指摘があり、改訂した。
また、来年度は目標変更の予定があり、環境宣言を見直す予定。
- ・環境改善活動及び環境経営システム等の変更の必要性 : なし

別表-1 適用される主な環境関連法とその要求事項の概要

区分	名称	要求事項	対象施設・項目	管理部門
大気	大気汚染防止法	粉じんの飛散防止 石綿処理の事前届出	工場・現場	業務部
	労働安全衛生法	定期健康診断の受診と診断書の保管 石綿処理の事前届出・作業主任者の選任	本社・工場・現場	事務部
	オフロード法	排ガス基準適合車の使用 点検整備の実施-排ガス性能の維持 適正な燃料の使用	重機	業務部
	気候変動適応法	事業円滑化リスク管理（熱中症対策等） 国及び地方公共団体の施策に協力	現場・工場 従業員	業務部
騒音・振動・悪臭	騒音規制法 三重県生活保全条例	特定建設作業の届出 規制値の遵守	コンプレッサー・重機	業務部
	振動規制法 三重県生活保全条例	特定建設作業の届出 規制値の遵守	コンプレッサー・重機	
廃棄物	一般廃棄物 廃棄物処理法 (産業廃棄物収集搬 ・中間処理) 廃棄物処理法 三重県産廃条例	分別処理・3Rの推進努力、減量化推進 一般廃棄物許可業者へ委託（自社） 産廃収集運搬委託契約の締結 平成29年10月1日以降の契約及び許可証に水銀 廃棄物含有を明記 産廃委託契約の締結 産廃収集運搬・中間処理基準の順守 廃棄物置場の保管基準の順守 （水銀廃棄物含有を表示） 産廃積替え保管基準の順守 マニフェスト（水銀廃棄物含有を表記と数量の記載）の保管 二次マニフェストの交付回収交付状況報告 産業廃棄物適正処理の推進 処理実績報告、委託先の能力確認	紙屑 生ゴミ 木屑、がれき類、廃 プラ 金属屑、紙屑 等 水銀使用製品産業廃 棄物	事務部 事務/業務
	フロン排出抑制法	フロン含む第一種特定製品の点検、廃棄	業務用エアコン	
リサイクル	資源有効利用促進法	発生抑制・長期使用 3R推進の努力 廃棄時リサイクル料の負担	パソコン、複写機	事務/業務
	家電リサイクル法	買替、廃棄等業者引渡時リサイクル料の支払	A/C、TV、冷蔵庫他	事務/業務

	小型家電リサイクル法	使用済み小型家電を市の処理方法に従う	デジカメなど	事務/業務
	自動車リサイクル法	リサイクル料の支払い 車輻管理	収集運搬車	業務部
	プラスチック資源循環法	廃プラの排出抑制 再資源化の取組み	プラスチック廃棄物	
	建設リサイクル法	解体工事における廃棄物の分別解体再資源化	工場・現場	
	グリーン購入法	環境物品等の調達努力	事務用品、作業着等	
化学物質	高圧ガス保安法	一般則の順守（バルブの静かな開閉、重点容器の転倒防止、衝撃防止等） 作業箇所消火器の設置等	酸素、アセチレンガスボンベ	
	消防法 (桑名市火災予防条例)	消火器等、消火設備の適正配置	工場倉庫	業務部
その他の 法令	桑名市火災予防条例	指定可燃物貯蔵所届出	廃プラ・紙くず・木等	業務部 事務/業務
地方条例	三重県生活環境の保全に関する条例	焼却行為の自粛 水質汚濁防止等 自動車対策（アイドリングストップ等）	重機・自動車等	
	三重県地球温暖化対策推進条例	温室効果ガス等の排出抑制	施設各種	
	東員町環境美化条例	町の施策に協力	施設各種	
	東員町・桑名市・四日市市・いなべ市・鈴鹿市・川越町・朝日町・津市 廃棄物の適正処理条例	廃棄物の適正な分別 一般廃棄物収集運搬業許可取得、一般廃棄物 収集運搬実績報告		事務/業務
その他の 法令要求 事項	顧客要求	契約先のグリーン調達		事務/業務

以上